●施設管理・清掃関係科目

校名	科目名	指導内容	必須または希望の資格・条件等	担当時間	人数
しごとセンター	ビルメンテナンス技術科①	(学科) 1 上下水道施設 (1) 水の基本性質 (2) 上下水道と関係法規 2 給排水設備 (1) 給水方式 (2) 排水、通気方式 (3) 各種給排水設備と保守 (4) 関係法規 3 衛生設備 (1) 衛生設備の種類と特徴 (2) 各種衛生設備と保守 (実技) 1 器工具取扱い (1) 各種工具の取扱い 2 給排水設備保守 (1) 各種設備機器の取扱い (2) 故障探求および応急処置 3 衛生設備保守 (1) 各種衛生設備機器の取扱い (2) 故障探求および応急処置	【いずれか必須】 ・給排水衛生設備の工事実務経験5年以上。 ・一級管工事施工管理技士 【希望】 ・職業訓練指導員免許(配管科) ・ビル管理員経験5年以上	40時限程度	2名
しごとセンター	ビルメンテナンス技術科②	(学科) 1 ボイラー運転 (1) ボイラー設備の基礎知識 (実技) 1 ボイラー運転保守 (1) ボイラー設備の運転・点検・保守	【必須】 ・一級ボイラー技士以上の免許を所持していること。 【希望】 ・職業訓練指導員免許(ボイラー科) ・特級ボイラー技士 ・ボイラー整備士	80時限程度	2名
赤羽	電気設備保全科①	(学科) 1 電気に関する基礎理論 (直流回路・電流・電圧と抵抗・静電気・交流回路・電力等) 2 電気機器 (電流と磁気・電動機等) 3 電子機器 (半導体・電子部品・電子回路等)	【必須】 ・電気主任技術者(第三種電気主任技術者) ・職業訓練指導員免許(電気・電気工事科) 【いずれか必須(同等の技能を有する場合も可)】 ・第一種電気工事士 ・工業高等学校・大学・職業訓練校・専門学校の電気科目講師または教員経験3年以上	100時限程度	1名
赤羽	電気設備保全科②	(学科) 1 消防関係法令 2 消防設備士 (実技) 1 自動火災報知設備工事 2 弱線電流の取扱い 3 防犯設備工事	【必須】 ・職業訓練指導員免許(電気・電子) 【いずれか必須(同等の技能を有する場合も可)】 ・第一種電気工事士 ・消防設備士甲種 2資格以上 ・消防設備士乙種 2資格以上 ・工業高等学校・大学・職業訓練校・専門学校の電気科目講師または教員経験3年以上	100時限程度	1名
赤羽	電気設備保全科③	(学科) 1 電気に関する配線設計 2 電気工事 3 配電理論 (実技) 1 電気工事の施工法 2 計器類の取扱い及び基本電気量の測定	【必須】 ・職業訓練指導員免許(電気・電気工事) 【いずれか必須(同等の技能を有する場合も可)】 ・第一種電気工事士 ・工業高等学校・大学・職業訓練校・専門学校の電気科目講師または教員経験5年以上	100時限程度	1名
城東	電気設備管理科	(学科) 1 ボイラー設備概論(ボイラー設備の機能と構造、水の性質、蒸気の性質、ボイラーの種類・構造) 2 運転管理上の法令関係 (実技) 1 ボイラー設備の運転管理 2 運転に関する点検・調整 3 燃焼 4 付属品設備及び付属品の取扱い 5 水処理及び吹出し 6 点検及び異常時の処置	【必須】 ・特級ボイラー技士 ・ボイラー整備士 ・法的にボイラー実技講習の講師ができる要件を満たしていること ・ボイラー整備士の実務経験10年以上 ・現役で設備管理業務に従事していること	100時限程度	1名
城東	ビル管理科①	(学科) 1 建築物総合管理(実学一体訓練) (実技) 1 建築物における空気調和設備の仕組みと運転保守管理 2 建築物における給排水衛生設備の仕組みと保守管理 3 建築物概論(建築物の構造、建築基準法)	【必須】 ・建築設備士 ・一級管工事施工管理技士 ・講習会または社内等で衛生設備や空気調和設備の仕組みの指導経験10年以上	64時限程度	1名

城東	ビル管理科②	(学科・実技) 1 パソコンの機能と操作 (1) □ードウェア (2) □フトウェア (3) 基本操作 2 簡単な文書作成 (1) 図書作成 (2) 表作成	【必須】 ・職業訓練指導員免許(事務科) ・パソコン業務の実務経験10年以上 ・パソコン講師経験10年以上 ・パソコン(特にエクセル、ワード)の取扱いに詳しい方 ・初心者へわかりやすく教えることができる方	64時限程度	1名
城東	ビル管理科③	(学科) 1 熱および蒸気の性質 2 ボイラの種類と構造 3 燃料の種類と特性・燃焼理論 4 ボイラ関係法規 5 各種設備図 6 二級ボイラー技士筆記試験受験対策 (実技) 1 ボイラと付属装置の取扱い 2 ボイラ日常点検・調整 3 ボイラ定期点検・調整 4 ボイラの故障探求と応急処置	【必須】 ・職業訓練指導員免許 ・一級ボイラー技士または特級ボイラー技士 ・法的にボイラー実技講習の講師ができる要件を満たしていること。	80時限程度	1名
城東	ビル管理科④	(学科) 1 熱源関連設備運転保守管理(実学一体訓練) (実技) 1 第三種冷凍機械責任者試験の受験対策指導 2 冷凍機の運転保守管理に関する実技指導	【必須】 ・第一種冷凍機械責任者または第一種冷媒フロン類取扱技術者 ・管工事施工管理技士1級 ・空調設計の実務経験 3年以上 ・講習会又は社内等での冷凍機の保守管理に関する指導経験5年以上	80時限程度	1名
多摩	ビル管理科①	(学科・実技) ボイラ運転保守管理 1 蒸気の性質 2 各種ボイラおよび付属装置の構造・機能 3 ボイラの運転管理に必要な関係法規 4 設備図面、ボイラ・付属装置と応急処理 ビル総合管理 1 建築物の意義について知っていること。 2 建築物の構造を知り建築図面が読めること。 3 建築材料の種類・用途について知っていること。 4 ビル管理の意義と目的について知っていること。 5 建築物の環境維持要素と必要な法規について知っていること。 6 空気環境測定ができ、評価と改善方法について知っていること 7. 設備管理の作業計画ができること。	【必須】 ボイラー取扱いの実務経験従事証明書 【いずれか必須】 次に掲げる資格及び経験のいずれかを有する者であること ・一級ボイラー技士免許を受けた者で、その後ボイラーの取扱いの業務に従事した経験5年以上 ・特級ボイラー技士免許を受けた者で、その後ボイラーの取扱いの業務に従事した経験2年以上	56時限程度	2名
多摩	ビル管理科②	(学科・実技)電気関連設備保守管理 基本電気保守管理 1 電気基礎理論 2 電気測定 3 電気保守の区分 4 電気保守の用語 5電気工事 電灯設備保守管理 1 照明の基礎 2 電気工事方式 3 電灯設備図面 4 電灯設備工事 5 関係法規、電灯設備回路 受変電設備保守管理 1 受変電設備の取扱い 2 受変電設備図面 3 受変電設備の保守 4 計測作業 5 関係法規 動力設備保守管理 1 動力設備 2 動力設備図面 3 簡単な故障修理 4 計測作業 弱電設備保守管理 1 弱電設備	【必須】 ・第二種電気工事士同等以上 ・第二種電気工事士対策の講師業の経験5年以上 【有れば尚可】 ・電気主任技術者、又は第一種電気工事士合格の方 ・職業訓練指導員免許(電気科又は電気工学科)	96時限程度	1名